

(様式第 4 号)

上田市 西部公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	西部公民館運営審議会
2 日時	令和4年3月28日 午後1時30分から2時30分まで
3 会場	西部公民館 第5学習室(事務局会場)
4 出席者	山崎順子会長、千野敬治副会長、須山千才委員、西田美鈴委員、溝口悦子委員
5 市側出席者	小山由紀子館長、小澤敦子次長、中部通男主査、渡邊黎央主事、柴田隆一社会教育指導員、松山あずさ社会教育指導員、中沢靖子会計年度任用職員
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和4年3月31日

協 議 事 項 等

1 開会

2 会長あいさつ

昨年11月に当審議会が答申した「コロナ禍における西部公民館の事業のあり方について」の「自主講座等の持ち方」中で、コロナ禍でオンライン化が急速に進む時代背景を機と捉えるべきと提言している。西部公民館もようやく Wi-Fi 環境が整ったということで、感染警戒レベル5での当会議の開催方式として是非とも Zoom を取り入れてほしいと提案して実現した。

本日は、自宅から、車中から、学校から、そして公民館の各学習室からとそれぞれが Zoom 参加してのオンライン会議となる。感想等もあわせてお聞かせ願うところ。

3 討議事項

(1) 令和3年度事業実績(見込み)について

(2) 令和4年度事業計画(案)について

(いずれも事前送付)

(委員) いずれも質問等は特にない。

(事務局) ほぼ事業実績も確定だが、次回の令和4年度になってからの会議で、改めて実績等を報告するのでご審議いただきたい。

それでは、一人一言ずつお願いしたい。

(委員) 令和3年度の実績を見ると改めて中止が多かったのだと感じた。令和4年度もほぼ同様・例年どおりの計画と見受けられるが、実施できるよう工夫して欲しい。情報はネットで確認しているが、公民館だよりが回覧になり、手元に残らないため情報が落ち込まない。大事なことなので検討して欲しい。まちづくりの会は発足から年数を経て、数年携わっている人と初めての人との温度差がある。継続に結びつけられるような方法を探っていくと良いと思う。コロナ3年目でなかなか収束しないが、with コロナ、after コロナで少しでも事業ができるよう工夫して欲しい。

(委員) コロナ禍で年明けから学校支援は出入不能だが、子どもの成長はノンストップである。地域の力を集めて、何とか止めないよう実施していきたいものだ。

学校や保護者は、Zoom は当たり前。公民館よりも学校の情報も web 上やホームページで確認している。紙はモノクロ印刷だが、ネットはカラー版で色があるだけで見やすい。見た目の努力は、(映えを意識することも大事であり) 若者に通ずるかもしれない。

(委員) システムを使った資料としてグランドデザインの共有を(この会議で)実践。今年、まちづくりの会の紹介(サイトの活用)で養蚕に関する地域学習が実施できて大変よかった。コロナで必要に迫られたことでいろいろできるようになった。

(委員) まちづくりの会では、地域を歩いて地図を作ったり、他の学びを人にも分かちあろうよう

な活動があった。子どもたちと触れ合う機会が失われているが、まちづくりバージョンでも同じで積極的に活動しているようだ。興味のある人となない人がはっきりしているので公民館だよりなどは伝え方を工夫してほしい。また、もっと多くの人に、気負わず気楽に参加してもらえるよう（努力）してほしい。

自分ひとりではできなかつたろうから、今日の Zoom 会議は貴重な体験をさせていただいた。

(委 員) まちづくりの会の事務局に携わっているが、思った以上に課題解決など歩みが遅いと感じており、スピードアップが求められる。自治会長だけでなく、地域の様々な方の参加を望んでいる。Zoom などのツールを使ってでも進めることも必要だと思う。

私も今回初めてやってみたが、やってみるものだと感じた。ホストとして実施するのは更に難しいと思うが、（情報システム課のような）サポートがあれば是非やってみたい。地域でも有効活用してしてみたいと思う。

(3) その他

(事務局) 本日の会議は、会長からのご提案と情報システム課のサポートで実施できたが、当公民館がホストとして開催したオンライン事業としても始めて、答申いただいていた項目でもあり、実施できてよかった貴重な体験だった。

人権研修会もコロナで集まらなかったため、初の YouTube 動画配信を予定している。

できることから実施していきたいし、たとえコロナが収束しても、いろいろな立場・事情の市民に、あらゆる手段で情報を届けたり、会議に参加してもらえる方法として並行してオンラインシステムは活用していくべきと感じた。

また、コロナ禍で保留としていたが、7 期の答申にあった「ご意見ポスト」の設置もしていきたい。

(事務局) 公民館だよりも掲載してあるが、地域福祉講座の開催を予定している。社会福祉協議会や、包括支援センター等、地域と連携し企画した。コロナ禍であっても必要な事業であるため、工夫して実施できればと思う。

また、2 月に予定していてコロナで中止となった「西部公民館まつり」を、1・2 団体ずつ 2～3 週間に渡って公民館の廊下や交流スペース等で作品展示・活動紹介をする「ちょこっと西部公民館まつり」を 3 月 30 日から実施する。半年くらい随時展示していることになるがじっくり見てもらえると思う。

4 その他 特になし

(事務局) この会議が今年度最後の会議となるが、委員・職員に変更があるかもしれない。10 月の任期満了で 2 名が変わることになるが、次期も各館 5 委員体制には変わりはない。

当審議会が答申を終えているので、最終回となる次回会議は 6 月を予定している。

本日いただいた貴重な意見を答申に追加し、コロナ禍での公民館活動のあり方を進めていきたい。

(本会議は、新型コロナウイルス感染症の状況から、市側出席者を館長・次長以外は挨拶のみで退席させ、蜜を避けての実施とした)